

順天堂医院ニュース 2012 NO.38



平成24年新年号



あけまして
おめでとうございます

新年おめでとうございます。

順天堂医院は本年も、医療安全と接遇サービスを何よりも大切に、高度な医療をすべての患者さんにご提供することを目指し、努力いたす所存でございます。

順天堂では34の診療科が、それぞれの専門領域において最高の医療を実践しています。それに加えて学是である「仁」の精神に則り、各科の医師のみならず看護師をはじめとする全病院のスタッフが一致協力しながら一人ひとりの患者さんにご満足いただける最適な診療を行ってまいります。もしも分かりにくい説明や診療上で疑問に思われる点があれば、是非ご遠慮なく担当医にお申し出ください。

また、どのような診療科を受診するのが良いか迷われる場合は1号館1階の総合案内でご相談を承っております。

本年も全職員が一丸となって皆様の健康とより高いレベルの日常生活の回復を目指してご協力いたしたく思っております。

どうぞ、よろしく願い申し上げます。



院長 高崎 芳成

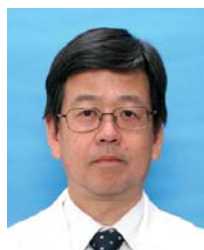


成人用肺炎球菌ワクチン (ニューモバックス®)のお知らせ

総合診療科 甘利 悠

肺炎は、特に高齢の方では今でも毎年死因の第3.4位にあがる疾患です。高齢の方の重症型市中肺炎のなかでも、原因の約半数を占めるのが肺炎球菌(はいえんきゅうきん)です。日本でも1988年にこの肺炎球菌肺炎の8割を予防できるワクチンが発売され、今では全国の医療機関で予防接種を受けることができます。高齢の方や基礎疾患をお持ちの方は、積極的に接種するようにしましょう。肺炎はインフルエンザの後に引き続いて起こることも多いので、インフルエンザワクチンとの併用をお勧めします。

なお、肺炎球菌ワクチンによる予防効果は約5年間とされるため、5年ごとの接種が望ましいです。



先任准教授
磯沼 弘



助手
甘利 悠

人工関節置換術

整形外科 金子 和夫

股関節や膝関節は、体重を支えて、立つ、歩く、しゃがむなど、日常生活のさまざまな動作を行う上でとても重要な関節です。変形性関節症や関節リウマチ、骨壊死症などにより関節軟骨がすり減ってくると骨同士がぶつかって痛んだり、関節の動きが悪くなったりします。痛みや関節の動きに制限が出てくると、長く歩けない、階段の昇降が辛い、靴下の脱ぎ履きが出来ないなど、日常生活を送る上で大変不便になります。

そのような場合、私たちは、保存療法(運動療法や消炎鎮痛剤などの薬物療法)と手術療法を行っています。保存療法で症状が改善されない場合、手術(特に人工関節置換術)を行っています。

人工関節置換術は、関節の痛んでいる部分を取り除き、人工の関節に置き換える手術です。関節の痛みの原因となるものを取り除くので、痛みが大きく和らぎます。

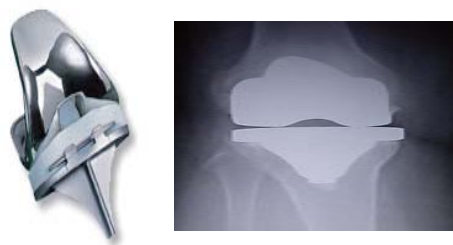


教授
金子 和夫

人工股関節



人工膝関節



食道がんの診断と治療

食道・胃外科 天野 高行

食道は口に入った食物を胃まで運ぶ通路の役目を担っています。食道にがんができると初期は無症状で経過しますが、がんが進行して大きくなると食物の通過障害を起こします。食道がんは他の消化器がんより進行が早く、早期診断が重要です。

食道がんの標準的な手術では食道を切除すると同時に頸部・胸部・腹部のリンパ節も切除しますが、がんの深さ（深達度）によっては内視鏡的切除が可能な病変もあります。当科では内視鏡観察時に NBI（Narrow band imaging）拡大観察を行い高い精度で深達度を診断し、治療方針の決定に役立っています。

食道がんの最も確実な治療法は手術ですが、近年では手術・放射線・化学療法の3つの治療法を患者さんの病状に合わせて様々に組み合わせる「集学的治療」が行われ、当科でも良好な治療成績を上げています。



教授
梶山 美明



講師
天野 高行

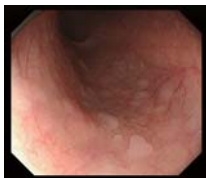


図1：食道粘膜がんの通常内視鏡観察。病変はやや不明瞭。

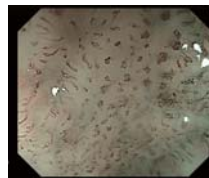
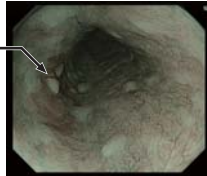


図3：食道粘膜がんのNBI拡大観察像。

図2：食道粘膜がんのNBI観察。がんが茶色く明瞭にみられる (brownish area)。



病変部

図4：粘膜下層に浸潤した食道がんの拡大観察像。不規則な腫瘍血管がみられる。



腫瘍血管

看護部ニュース

順天堂医院では、皆様が健康を回復され、充実した日々をお送りいただけるよう、全職員でお手伝いさせていただいております。

当院では、患者さんの安全を守るため、外来・病棟・検査室等で「お名前確認」を徹底しています。

「診察券をお見せください」「お名前をお願いします」「ネームバンドを確認します」など、繰り返し医師や看護師から声がかかります。私たちは「わかっているつもり」「知っているつもり」でも間違えることがあります。大きなトラブルにならないよう日々安全に留意し、患者誤認予防のため確認させていただいております。今後とも「お名前確認」にご協力ください。



看護部 佐藤梨江

医療福祉相談室ニュース



入院の医療費が高額になりそうなとき

70歳未満の方は、あらかじめ保険者(保険証に記載されています)に連絡し、「**限度額適用認定証**」の交付を受け、病院の入院受付にその認定証を提示することで、1ヶ月(月の1日から末日まで)の医療費のお支払いが自己負担限度額【表1】までとなります。

【表1】1ヶ月の自己負担限度額

所得区分<認定証の表記>	直近12ヶ月に該当した回数が3回まで	4回目～
上位所得者<A>	150,000円+(総医療費-500,000円)×1%	83,400円
一般	80,100円+(総医療費-267,000円)×1%	44,400円
低所得者(住民税非課)<C>	35,400円	24,600円

70歳以上の方は、上記の手続きは不要です。お持ちの「高齢受給者証」あるいは「後期高齢者医療被保険者証」を入院受付に提示することで、別に定められた自己負担限度額までのお支払いとなります。なお、住民税非課税世帯に属する方については、「減額証」の申請手続きをとることにより、1ヶ月の医療費のお支払いがさらに減額されます。

栄養部ニュース

体を温める食材のお話



東洋医学では、食べ物を陽(体を温めるもの)と陰(体を冷やすもの)に分け、その働きを活用しています。陰の食材でも加熱や加工で変化します。秋に収穫される芋類、豆類、栗などは体を温める食材です。季節を楽しみながらいただきましょう。

芋類—さつまいも・里芋・山芋



さつまいもはビタミンC・食物繊維が豊富。免疫力を高め風邪を予防する働きもあります。

豆類—小豆・黒豆



小豆はたんぱく質やビタミンB1が豊富で小豆粥や赤飯などがお勧めです。

栗



ビタミンB1とビタミンC、食物繊維が豊富。疲労回復、風邪の予防、お肌の調子を整えます。

管理栄養士 小林喜代恵

薬剤部ニュース

インスリン治療について

糖尿病治療においては、内服薬でコントロールができなかった場合、インスリンの自己注射を導入することがあります。インスリン導入は「痛い」・「他人に知られるのが嫌」・「低血糖が怖い」などの先入観があり、なかなかインスリンの導入に踏み切れない方もいると思います。しかし、実際にインスリンの使用を始めた患者さんを対象に行ったアンケートの結果では、もう少し早くインスリンを使用しても良かったと感じた方が半数近くおり、ちょうど良かったと感じた人と合わせると8割を越えます。インスリンによる治療効果が高いこともあり、その満足感から使用開始後は抵抗感が意外と少ない治療と思われる。

現在、インスリン製剤はペン型注入器が主流となり、手技も簡便化されています。また、インスリン製剤の種類が多様化により個々の体質やライフスタイルにあった製剤を選択することができるようになってきました。医師とよく相談し、上手に血糖値をコントロールすることで、糖尿病の進行、合併症の発症を予防しましょう。



臨床検査部ニュース

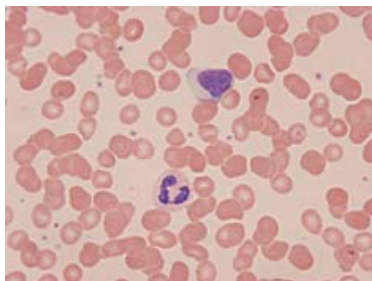
血液検査について

血液は赤血球、白血球、血小板などの細胞と様々な物質を含む液体成分からなり、検査の目的に応じた取り扱いが必要です。そのため数種類の採血管に分けて採血しています。

酸素を運ぶ赤血球中のヘモグロビン量、細菌などに対する感染防御を担う白血球、出血を止める血小板などの数や細胞の形態を調べる検査を血球算定と呼びます。この検査では貧血や感染の有無などを知ることができます。

怪我や手術時などの出血を止める役割は、血小板の他に血液の液体成分に含まれるタンパク質が担っています。この物質は血管中に血栓（血の塊）を作るもととなり、この物質を調べる検査を凝固機能検査と呼びます。血液中での機能が十分かを確認するほか、血栓予防の薬を飲んでいる場合はその状態を知るためにも行います。

臨床検査部では、いずれの検査も 24 時間体制で行い、直ちに結果を報告します。



末梢血液像



感染対策に関するお知らせ

手洗いの話

院内感染症の拡大を防止するためには、我々医療従事者が知らぬ間に患者さんから患者さんへ院内感染を運んでしまわないよう、手指衛生を徹底する必要があります。当院では、平成 15 年に文部科学省から「病院感染症制圧のための教育研究拠点」に指定されて以来、病院をあげて手指衛生の推進に努力してきました。具体的には、院内講習会や実習の開催、感染対策室員による手洗い実施状況の監査や、アルコール性手指消毒薬（以下、アルコールゲル）の使用量調査を各所ごとにまとめ、毎月のさまざまな院内会議で報告し、具体的な改善を求めています。このような粘り強くきめ細かい取り組みにより、当院のアルコールゲルの使用量は、のべ 1000 患者あたり 22 リットル / 日と国内で最も多く、これは国際的な目標値の 15 リットル / 日を大きく上回っています。今や、院内の MRSA や多剤耐性菌は大きく減少し、国内の医療施設の目標とされるようになりました。

患者さんを院内感染症から守るための取り組みには終わりがありません。さらなる安全確保にむけて、今回我々は写真のようなタグやポスターを作成し、職員への啓発活動をさらに強化いたしました。院内アルコールゲルのほとんどすべてのボトルに、写真のようなタグがついていることにお気づきでしょうか？この図は、世界保健機構（WHO）の勧告に基づき、手指衛生が必要な5つの場面について

具体的に示してあります。このタグやポスターは大変好評なので、国内の過半数を超える医療施設にも配布されることになりました。順天堂医院は、「仁の精神」にのっとり、患者さんの安全を守るため、「清潔な手で良い医療」をモットーに努力を続けてまいります。



感染対策室 室長 堀 賢

4C（小児科・小児外科）外来が変わりました！

4C 外来は、アンパンマンの作者であるやなせたかしさんのご厚意により、去る平成 23 年 8 月 15 日に“アンパンマンの世界”に生まれ変わりました。

外来入り口からアンパンマンのキャラクター達がお出迎えしてくれており、「何か痛いことをされるのではないか」と不安を抱く子ども達でもつい入ってみたいくなってしまふ、そんな雰囲気の外来になりました。

また、以前は、その部屋の正面に来ないとわからないような案内でしたが、受付から見回していただければ、各診察室や授乳室、あるいはトイレなどがどこにあるのかがすぐわかるように案内板を追加いたしました。

決して遊びに来るような場所ではありませんが、できる限り不必要な恐怖心を取り払い、診察を待つ間も親子で楽しめる雰囲気作りをしていきたいと思っております。

また、これに先立ち、小児科では患者さんの待ち時間対策の一環として、初診外来を立ち上げております。

今後も病気の子ども達をサポートしていくために、様々な努力を行っていききたいと思います。

小児科・思春期科 鈴木 竜洋



順天堂医院の今昔



女子美術大学



佐藤志津

佐藤志津と女子美術大学

女子美術大学と順天堂大学は、関係の深い大学である。女子美術学校が創立されたのは明治33年(1900)。創立発起人は横井玉子、藤田文蔵(東京美術学校校長)らであった。女子高等教育の珍しい時代である。しかも美術学校ということで、入学生も少なく、様々な事情からたちまち経営困難に陥った。翌34年、創立者に依頼されて、経営を引き受けたのが、順天堂医院の院長佐藤進夫人の佐藤志津であった。佐藤志津は順天堂二代目堂主佐藤尚中の長女である。文学を学び、多くの技芸を身につけ、武道は長刀^{れいろうぎょく}を得意とした才女であった。当時の新聞に女子美の校主が「才色兼備、玲瓏玉の如き人格者として世の信望厚き」佐藤志津にかわったと報じている。

順天堂大学医学部医史学研究室
特任教授 酒井シヅ

順天堂大学医学部附属順天堂医院
〒113-8431 文京区本郷3-1-3
TEL: 03-3813-3111(代表)

編集 病院広報委員会
発行 医療連携室(平成24年1月発行)

ホームページ

<http://www.juntendo.ac.jp/hospital/>

順天堂医院

検索

